

松山市社会福祉協議会機関誌



# まつやま 社協だより

編集発行 社会福祉法人松山市社会福祉協議会 〒790-0808 松山市若草町8-2  
TEL 089-941-4122 FAX 089-941-4408 ホームページアドレス <http://www.matsuyama-wel.jp/>



## 第2回 いきがい交流センターしみず祭

詳しくは本誌にて...

### Menu

Vol. 80  
平成16年7月

平成15年度事業・収入支出決算報告

第2回地域福祉活動  
推進計画策定委員会

ふれあいいきいきサロン  
(自主運営型)

定期講座  
第17回松山市民生児童委員大会  
第2回いきがい交流センターしみず祭

ボランティアセミナー受講者募集

生きがいデイサービス  
「しじゅうしま苑」

皆さんの疑問・質問にお答えします  
介護保険豆ちしき VOL.10  
社協会員へのご加入を  
共同募金ひとくちメモ

# 平成15年度事業・収入支出決算報告

## 【主要事業】

自主事業

ボランティアセンター事業 / 広報啓発事業（社協だより・ホームページ） / 松山市老人介護者（家族）の会 / 赤い羽根啓発事業 / ふれあい・いきいきサロン1日体験事業 / ふれあい・いきいきサロン事業（自主運営） / 障害者社会参加促進事業 / 地区別老人福祉のつどい / ふれあい旅サロン事業 / まごころ銀行運営事業 / 見舞金等支給事業 / 地域福祉フォーラム in 松山 / 地域福祉推進計画策定委員会 / 居宅介護従業者養成研修

補助事業

福祉機器貸出事業 / 愛の一声訪問事業 / 在宅ねたきり老人理容サービス事業 / 配食サービス事業 / 地域福祉サービス事業 / 番町福祉センター管理事業

受託事業

総合福祉センター管理・運営事業 / 定期講座開催事業 / 生きがいデイサービス（地域型）事業 / ホームヘルプサービス事業 / 家事援助サービス事業 / 巡回入浴サービス事業 / 独居高齢者みまもり員設置事業 / ふれあい・いきいきサロン事業 / 在宅介護支援センター運営事業 / 訪問介護員養成研修事業2級・3級課程 / 福祉体験学習事業 / 松山市福祉大会 / 福祉サービス利用援助事業 / 要介護認定等訪問調査事業 / 電話訪問サービス事業（こんにちはCALL） / 介護相談員派遣事業 / 低所得者援助事業 / いきがい交流センターしみず管理・運営事業 / 離島介護サービス対策事業 / 地域福祉推進フォーラム

## 各会計別総括決算書

会 計 区 分	収入決算額	支出決算額	差引余剰金
一 般 会 計	403,326,891円	398,047,733円	5,279,158円
公益事業会計（特別会計）	528,181,286円	527,927,705円	253,581円
合 計	931,508,177円	925,975,438円	5,532,739円

## 財 産 目 録

勘 定 科 目	金 額
・資産の部	
1. 流動資産	
普通預金	115,145,851円
未収金	8,616,531円
<b>流動資産合計</b>	<b>123,762,382円</b>
2. 固定資産	
基本財産	27,679,855円
その他の固定資産	1,710,204,932円
<b>固定資産合計</b>	<b>1,737,884,787円</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,861,647,169円</b>
・負債の部	
1. 流動負債	
未払金	115,730,405円
預り金	2,499,238円
<b>流動負債合計</b>	<b>118,229,643円</b>
2. 固定負債	
退職給与引当金	155,078,005円
<b>固定負債合計</b>	<b>155,078,005円</b>
<b>負債合計</b>	<b>273,307,648円</b>
<b>差引純資産</b>	<b>1,588,339,521円</b>

# 第2回地域福祉活動推進計画策定委員会開催



平成16年5月10日（月）13：30  
松山市総合福祉センター中会議室

去る平成16年3月、松山市社協では松山市の「地域福祉計画」及び地区社協の「地域福祉活動計画」の策定と連動した「地域福祉活動推進計画」を策定するため、同計画策定委員会を設置しました。

また、5月10日（月）開催の第2回委員会では「松山市社協将来構想第2次試案」が事務局より提示され、これを拠として協議が進められました。委員会は、今後年末までに4回程度開催され、年度内の計画（案）策定を目指します。次回の委員会は7月16日（金）に開催します。

## 地域福祉に関する3計画の比較

項目	各地区社協 1 地域福祉活動計画	松山市社協 地域福祉活動推進計画	松山市 地域福祉計画
策定年度	平成16～18年(地区毎で決定)	平成16年度(実行は翌年度)	平成16年度(実行は翌年度)
実施期間	原則5年間	5年間	5年間
対象地域	原則として地区内	原則として松山市内	原則として松山市内
策定の主体	各地区社協	松山市社協	松山市
策定の仕組 (意志決定)	理事会・評議員会 ⇕ 策定委員会	理事会・評議員会⇐策定委員会 ⇕ 策定プロジェクトチーム ⇕ 策定ワーキンググループ	市長 ⇕ 社会福祉審議会地域福祉専門分科会 ⇕ 保健福祉政策課 ⇕ 地域福祉計画策定検討会
計画の特徴	地区社協が中核となって、住民の主体的参加を基本とした地域福祉活動を、より計画的、具体的に進めるとともに、地区社協の基盤強化を図る。	地区社協の地域福祉活動計画及び行政の計画と連動し、住民の主体的参加を基本とした地域福祉活動の展開を支援するとともに、市社協の発展・強化を図る。	社会福祉に関する活動への住民の参加の促進 社会福祉を目的とする事業の健全な発達 福祉サービスの適切な利用の促進 以上の3項目を柱とした地域福祉に関する具体的な施策を計画的に展開する。
住民啓発	地区社協が発行する福祉だより(計画の特集)、号外的なチラシ、中間報告会、福祉講座での周知など	「社協だより(計画の特集)」、 「(仮称)推進計画通信」、中間報告会、各種講演会など	みんなのまつやま夢工房 2 「みんなの地域福祉」の実施及びCATVでの放送(夢工房提言市長報告)、「地域福祉推進フォーラム」の実施、「広報まつやま」など

- 1 社協は「社会福祉協議会」の略です。
- 2 松山市の広聴事業の一環である市民参加によるワークショップ形式での話し合いの場のことです。

### 地域福祉活動推進計画策定委員

淑徳大学社会福祉学部教授 渡邊 洋一	邑都計画研究所代表取締役 前田 眞	愛媛県立医療技術大学教授 宮内 清子	市小中学校PTA連合会副会長 森 美保	市教育委員会地域学習振興課長 宮内 健二	市保健福祉政策課長 中村 伸郎	八坂地区社協会長・民協会長 谷尾 重幸	雄郡地区社協会長・民協会長 野本美穂子
湯築地区社協会長 藤井 康晃	味生地区社協会長・民協会長 一色 輝久	高浜地区社協会長 原谷 宮人	和気地区社協会長・民協会長 渡部 晴雄	石井東地区社協会長・民協会長 岡田 蔵一郎	石井西地区社協会長・民協会長 八塚 嘉子	市社協常務理事 大野 嘉幸	

# ふれあいいきいきサロン(自主運営型)13地区43サロンで開催中!!(5月現在)

## 実施地区一覧表

地区名	サロン名	地区名	サロン名	地区名	サロン名
八坂	八坂ふれあいいきいきサロン	味生	シトラス斎院ふれあいサロン	小野	グループあじさい
雄郡	針田いきいきサロン	"	三本柳楽しもう会	"	こだまの会
"	末広喜緑会サロン	"	サロン御産所	"	上苅屋ひまわり会
湯築	ふれあいいきいきサロン	"	大可賀椿サロン	"	ふれあいサロン日吉
清水	八区ファミリーサロン	三津浜	三津高齢者ふれ合い広場「なごみの会」	"	ふれあいサロンなのはな
垣生	ふれあいサロンひまわり会	高浜	サロン美浜	石井東	北井門ふれあいサロン
"	ふれあいサロンたんぼぼ会	"	すみれ野ふれあいサロン	"	いあいふれあいサロン
"	ふれあいサロンすみれ会	"	高浜6丁目ふれあいサロン	"	つばきふれあいサロン
味生	山西ふれあいサロン	"	高浜1丁目ふれあいいきいきサロン	"	天山ふれあいいきいきサロン
"	味生の里	久枝	サロンときわ	"	星岡ふれあいサロン
"	さやむつみ会	"	サロン東長戸	石井西	椿野団地ふれあいサロン
"	生きがいづくりひまわり会	"	ふれあいサロンくまのだい	"	いきいきサロン朝生田
"	ふれあいサロン岩子会	"	西長戸ふれあいサロン	"	古川ふれあいサロン
"	津田ふれあいいきいきサロン	和気	松原ふれあいサロン		
"	ふれあいサロンつつじの会	"	片廻ふれあいサロン		

地域のオアシス  
いきいき  
ふれあいサロンとは？

地域で生活している高齢者等が気軽に集まれる場所  
 地域の中の介護予防の拠点  
 生きがいづくり・仲間作りの輪が広がる  
 運営は町内会・自治会等小地域の住民が主体(住民で組織された団体)  
 参加者の自主性を尊重した、地域住民が楽しく交流できるメニューを実施  
 たとえば・・・健康チェック・健康体操・手芸・ゲーム・野外レクリエーション  
 交流(園児・児童・高齢クラブ等)・季節(地域)行事への参加等  
 基本的には地域住民だれもが参加できます!!



七夕まつり、参加者全員でお昼ごはん。夏はやっぱりソーメン。



手づくりのクリスマスリースを飾ってクリスマス会をしました。



三世交代交流でおもちつき。皆、大喜び!

お問い合わせは  
 地域福祉課  
 ☎941-3828  
 まで

## 定期講座開催

「福祉活動は、手話・点字・朗読講座から」とは言いませんが、活動に興味がある方、当協議会では、毎年4月から手話等の定期講座を開催しております。  
 申込みも毎年定員を超えており、抽選している状況です。  
 この講座は、全くの初心者の方が対象で、講師の方も親切、丁寧に指導し



手話講座



点字講座

ていただき、受講生もなごやかな雰囲気を受講しております。  
 手話については、入門コース終了後、初級講座へと進み、又、上級講座を経て手話のボランティアグループに入り、聴覚障害のある方々と交流を深めながら、手話通訳の活動を通して、手話通訳士を目指す方もあります。  
 点字については、初級コース終了後、

中級コースへ進み、点訳グループで視覚障害者への点訳活動(パソコン点訳)をしております。  
 朗読については、初級コース終了後、中級コースへ進み、ボランティアグループ等に入り、「広報まつやま」の朗読テープの作成や市立図書館の書籍の朗読など視覚障害者への様々な活動につながっています。



朗読講座

# 第17回松山市民生児童委員大会開催

少子・高齢化がますます進行する中、社会福祉は各分野において改革が進められるとともに、社会福祉制度全般にわたる抜本的な見直しも検討され、豊かな福祉社会を創造するため地域で互いに思いやり、共に支え、助け合うことのできる共助の福祉コミュニティの構築が求められています。

そのような中、民生委員児童委員は、日々複雑多様化している福祉ニーズに迅速に対応するとともに、地域福祉充実の中核としての期待に応えられるよう、地域住民の立場に立って、相談・支援活動を行っていかねばなりません。

このような状況の中、平成16年5月26日(水)松山市総合コミュニティセンタ - において第17回松山市民生児童委員大会を開催いたしました。

式典は、黒田副会長の開会の言葉で幕開けし、昨年惜しくも亡くなられた2名の民生委員児童委員慰霊のため黙祷を捧げ、佐々木理事の発声で民生委員児童委員信条を朗読しました。続いて優良民生委員児童委員47名の方々を代表して生石地区の越智利行さんへ松下会長より表彰状が贈られた後、来賓の中村時広松山市長及び土居俊夫松山市社会福祉協議会会長よりご祝辞をいただきました。

講演では、タレント・漫才師の辻イト子先生より「いくつになっても日々新たな挑戦」というテーマでのご講演をいただき、最後に宣言決議(案)を採択し大会を締めくくりました。



民生委員児童委員信条の朗読



優良民生委員児童委員47名の受賞の様子



タレント・漫才師 辻イト子氏

## 第2回 いきがい交流センターしみず祭



手織り(さをり)  
体験教室



去る4月17日と18日、2日間にかけて、「第2回いきがい交流センターしみず祭」が開催されました。天候にも恵まれ、多くの方がいきがい交流センターしみずへ足を運んで下さいました。清水地区の方はもちろん、他地区からも足を運んで下さいました。来客数は約500名。

昨年、開催いたしました「いきがい交流センターしみず一周年記念祭」に引き続き、清水地区の社協・民生児童委員・町内会連合会・高齢者クラブ連合会・清水小学校・市社協職員により実行委員会を立ち上げ、各担当で企画・協議をし、まさに手作りのお祭となりました。

日頃、実施しているデイサービスの体験やデイサービスの大きな特徴でもある子ども達との交流の様子を掲示し、ふれあい教室や趣味講座の作品の展示や発表・体験、趣味講座が行われ、他にも食品販売やバザー、カラオケ大会や囲碁・将棋大会などもあり、2日間にわたりにぎわっていました。

地区の方の熱意によって企画されたしみず祭の開催により、皆様に「いきがい交流センターしみず」での活動や趣味講座などの行事等について知っていただけたと思います。しみずは文字どおり高齢者の方の生きがいづくりの場ではありますが、それだけでなく地域の皆さんが集うことの出来る“地域の居間”として設立した施設ですので、みなさまお気軽に見学・体験にお越し下さい。



囲碁・将棋大会



デイサービス友遊しみずのみなさんの作品

# 平成16年度 ボランティアセミナー 受講者募集

さあ、ボランティアの扉をノックしましょう！  
いろいろな扉の向こうには  
いろいろな世界が広がってるはず

**主催** 松山市社会福祉協議会  
**後援** 松山市ボランティア連絡協議会  
**日時** 平成16年7月10日（土）～平成17年3月19日（土）  
各14：00～16：00  
**会場** 松山市ハーモニープラザ及び総合福祉センター  
（若草町8-3、8-2）

**日程及び内容** 下記表のとおりで、講義～及び実習A～Eのうち10科目受講していただいた方に修了証を発行します。

講義科目					
	月日（曜）	内容（テーマ）		月日（曜）	内容（テーマ）
	7 / 10（土）	ボランティアって何？		9 / 18（土）	病院ボランティア
	7 / 24（土）	福祉レクリエーション		9 / 25（土）	環境問題もボランティア精神で克服しよう
	7 / 31（土）	お年寄りの介助		10 / 2（土）	手話
	8 / 7（土）	心の健康について		2 / 5（土）	子育て支援の現状
	8 / 21（土）	車椅子利用者の介助		2 / 19（土）	点字
	8 / 28（土）	ガイドヘルプ		2 / 26（土）	朗読
	9 / 4（土）	要約筆記		3 / 5（土）	地域通貨とまちづくり
	9 / 11（土）	おはなしボランティア		3 / 19（土）	地域通貨とまちづくり
実習科目					
	内容	日程		内容	日程
A	赤い羽根共同募金	10月～12月	D	ボランティアのつどい	12 / 5
B	ボランティア活動推進講演会 地域福祉活動推進講演会	10月中旬	E	ふれあいの祭典	12 / 12
C	福祉センターまつり	11 / 20、21	なお、年間プログラムのため、都合により変更する場合があります。		

**対象** 市内に住所または勤務先があり、ボランティア活動に興味がある人  
**定員** 各30人程度  
**受講料** 1講座：200円  
**申込** 氏名・住所・電話番号・職業（学校名・学年）・受講希望科目を記入の上、松山市ボランティアセンターまでハガキ・FAX等にて申込。❖切 受講日の1週間前  
**問合せ** 〒790-0808 松山市若草町8-3 松山市ハーモニープラザ 3F  
松山市ボランティアセンター  
TEL：921-2141 FAX：921-8360 e-mail：vc@matsuyama-wel.jp

## 生きがい デイサービス

## しじゅうしま苑

高浜地区は、月曜日に高浜4丁目集会所、水曜日に石風呂集会所でしじゅうしま苑を開苑しています。

雑祭り・七夕・お月見・クリスマス会・誕生日会など、四季折々の行事では、スタッフの手料理に舌鼓を打ち、参加者全員によるハワイアン踊り・手芸・カラオケ・ゲームなど、いつも楽しい時間を過ごしています。

また、定期的に苑外活動や地元の園児たちとの交流会も行っています。中でも月一度の絵手紙教室は、心待ちにしている方も多く、お互いに交換しあっているようです。

苑で作った手芸作品は、文化祭に展示させてもらい、みなさんの励みにもなっています。興味のある方はぜひ一度苑に来てみませんか？



# 皆さんの疑問・質問にお答えします。



最近、在宅介護支援センター社協には、高齢者住宅や保健・福祉関係施設等についての相談も増加傾向にあります。

そこで、そのような市民の方々のたくさんのお声にお応えいたしたく、また、入所・入居される施設等を選ぶ時の参考にさせていただきたく、入居対象となる方と施設等の種類について紹介させていただきます。以前「社協だより」で介護保険制度関係施設等を紹介させていただきましたので、今回は、それ以外で入所・入居できるところを紹介します。  
(参考:「福祉の仕事資格・就職ガイドブック」)

種類(設置数)	特徴	対象
養護老人ホーム(2)	65歳以上で身体上、精神上、環境上又は経済的理由により、居宅において生活が困難な方が入所し、日常生活を営む。	65歳以上で、何らかの理由で居宅での生活が困難な方
軽費老人ホーム A型(給食型)0・B型(自炊型)2・ケアハウス(7)	無料又は低額な利用料にて、独立した生活が困難な方が入所し、食事その他日常生活上必要な支援を行なう。	60歳以上で、身体状況等により独立した生活が不安な方
有料老人ホーム(5)	常時10人以上の高齢者等が入所し、食事の提供その他日常生活上必要な支援を行なう。	60歳以上の方
高齢者向け優良賃貸住宅(1)	一人暮らしの高齢者や高齢者世帯が地域で自立した生活が少しでも長く続けられるようにバリアフリー仕様、緊急時対応サービスのついた賃貸住宅。	60歳以上の方、自分のことは自分でできるか、同居者がいる方

設置数については平成16年4月1日現在、松山市内のものに限定。その他、上記の表以外の高齢者向けの賃貸住宅もあります。具体的な施設や詳細については、お近くの在宅介護支援センター、または在宅介護支援センター社協までお問い合わせ下さい。(TEL.941-7426 FAX.943-6544)



## 介護保険豆ちしき

Vol.10  
保険料の決め方と納め方

### 40歳から64歳までの人(第2号被保険者)の保険料

各医療保険者あてに、加入している第2号被保険者の人数に応じて算定された介護保険の運営に必要な額が通知され、そこから介護保険料が算定されますが、計算方法は、加入している医療保険により異なります。

第2号被保険者の介護保険料負担額は、第1号被保険者との人数比率により3年ごとに見直されます。(国が試算した平成15年度の一人あたり負担額は3,043円です。)

**決め方** 国民健康保険料の算定方法と同様に、世帯ごとに決められます。

加入している国民健康保険に

$$\text{介護保険料} = \text{所得割} + \text{均等割} + \text{平等割}$$

所得割: 第2号被保険者の所得に応じて計算します。  
均等割: 世帯の第2号被保険者数に応じて計算します。  
平等割: 第2号被保険者の属する世帯で1世帯につき計算します。

**納め方** 医療保険料と介護保険料をあわせて、国民健康保険料として世帯主が納めます。

厚生労働省試算の全国平均の一人あたり保険料(月額) 1,351円(平成13年度)

加入している職場の医療保険に

**決め方** 医療保険ごとに設定される介護保険料率と、給与(標準報酬月額)および賞与に応じて決められます。

$$\text{給与および賞与} \times \text{介護保険料率} = \text{介護保険料}$$

原則として、事業主が半額を負担します。

**納め方** 医療保険料と介護保険料をあわせて、給与および賞与から徴収されます。

厚生労働省試算の全国平均の一人あたり保険料(月額) 政府管掌健康保険...3,009円(平成13年度)  
健康保険組合.....3,978円(平成13年度)

#### 40歳から64歳までの被扶養者

保険料を個別に納める必要はありませんが、65歳を迎えると個別に納めるようになります。

詳しくは、あなたが加入している医療保険者へお問い合わせください。

# 松山市社協会員にご加入 ありがとうございました。

個人会員	1口	1,000円
特別会員(団体・施設)	1口	5,000円
賛助会員(事業所・企業)	1口	10,000円

松山市社協では、「住民と共に学び実践する福祉のまちづくり」を基本テーマに、より充実した福祉サービスが提供できるよう社協会員を募っております。

下記の皆様をはじめ、多くの皆様にご加入いただきました。厚くお礼申し上げます。

## 【個人会員】(敬称略)

山本秀俊、坂本久美子、石丸博康、安永浩、奥川睦、門屋一江、徳永幸紀、徳永好子、菅多喜雄

## 【特別会員】(敬称略)

松山市聴覚障害者協会、うきうきサークル「愛」、グループ虹、点訳グループ「めばえ」、福祉フォークダンス研究会、さざんか、愛媛県家庭看護赤十字奉仕団、医療法人 友朋会、パーソナルアシスタント青空

## 【賛助会員】(敬称略)

河田外科脳神経外科、(株)栄信

(平成16年5月31日現在)

今後とも、より多くの方々に社協会員にご加入いただきますようご協力をお願い申し上げます。

## 共同募金 ひとくちメモ

Q なんの羽根を使っているの？

A にわたりの羽根を赤く染めて使っています。

Q いつから使っているの？

A 1948年からです。

Q どうして赤い羽根なの？

A 赤い羽根は、昔から世界中で、勇気やよい行いのしるしとして使われてきました。イギリスのロビンフードや、アメリカの先住民も、赤い羽根をつけていたんですよ。

Q 羽根は1本いくらするの？

A 赤い羽根は、1本あたり1.6円です。

Q 赤い羽根募金は世界でも行われているの？

A 日本だけでなく、アメリカやカナダなど、世界の45ヶ国以上でも行われています。ただし、実際に赤い羽根を使っているのは日本と南アフリカだけです。

“へえ～”を連発した方  
これであなとも愛ちゃんと  
希望くんの仲間入り！  
赤い羽根は、「たすけあい」  
「思いやり」「しあわせ」の  
シンボルです。



<http://www.akaihane.or.jp/>

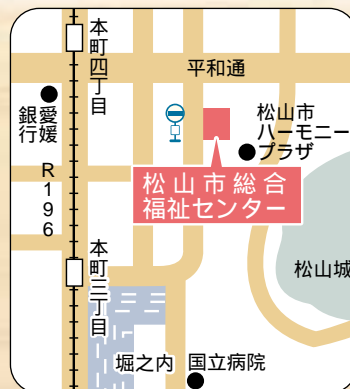
～\*～\*この『まつやま社協だより』は共同募金の配分金で作られています。\*～\*～

## 発信は、あなたから。

社協へのご意見・ご感想や日頃、福祉活動を通じて疑問に思ったことなど何でもOK！私たちに教えてください。

松山市社会福祉協議会  
「社協だより」編集担当

TEL 921 - 2111 FAX 941 - 4408  
e-mail letter@matsuyama-wel.jp



公共の交通機関等にてご来館いただきますようお願いいたします。

## 福祉センターNEWS

総合福祉センター西側の街路樹「くろがねもち」の木をご存知でしょうか。



真っ赤な実をびっしりとつけて、長い間、鳥たちや道行く人の目を楽しませてくれていました。先日、枝先に可憐な白い花が...。見逃した方は、来年、葵祭りが終わる頃、新緑の中に赤と白のコントラストがさわやかな風とともに感じられるかも？